

16 和合中学校

所在地 〒930-2233 富山市布目3967

電話 076-435-1156

FAX 076-435-1157

ホームページ

検索

開校年月日 昭和22年(1947)4月26日

校長 山崎 靖弘



QRコード



学校のあらし

本校は富山市北西部・神通川左岸に位置し、北は富山湾、東は神通川越しの立山連峰、南は呉羽山、さらに西は二上山や能登半島等、豊かな自然のパノラマに恵まれています。特に、立山から昇る朝日と富山平野を照らす夕日は絶景です。周辺はおいしい富山米の産地であり、素直で明るい生徒たちが勉学に、そして部活動に一生懸命取り組んでいます。

教育目標

【学校教育目標】

知性・情操・体力の調和と伸長を目指し、たくましく未来を切り拓く生徒の育成

【生徒信条】

人の考えをよくきき、自己の考えをはっきりさせ、自信をもってきちんとした行動ができ、心をあわせてめあてに向かう

体をかけることを惜しまず、気品を失わず、目を輝かせて仕事に励み、強い心とねばりでやり抜こう
(昭和52年制定)

学校行事

- 4月 始業式、入学式、保護者相談会
- 5月 修学旅行(3年)、中間考査
「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」
- 6月 市中学校総合選手権大会、
期末考査
- 7月 八重津浜清掃、保護者懇談会、終業式
- 8月 始業式
- 9月 市中学校新人大会、統一学校公開日、
運動会
- 10月 宿泊学習(2年)、中間考査、
生徒活動発表会・合唱コンクール
- 11月 校外学習(1年)、期末考査
- 12月 保護者懇談会、終業式
- 1月 始業式、書初大会、百人一首大会
- 2月 学年末考査
- 3月 卒業式、修了式

生徒数

(令和5年5月1日現在)

	1年	2年	3年	特別支援	合計
男子	39	53	54	8	154
女子	44	40	58	3	145
合計	83	93	112	11	299
学級	3	3	3	2	11

学校の歩み

- 昭和22年 組合立中学校として開校
- 昭和52年 文部省指定「生徒指導研究推進校」
- 昭和54年 富山市立和合中学校となる
- 平成元年 文部省指定「道徳教育研究推進校」
- 平成3年 武道館(北辰館)竣工
- 平成10年 体育館竣工
- 平成13年 学校給食優良学校表彰
- 平成14年 バドミントン部 全国3位
- 平成18年 バドミントン部 全国3位
- 平成19年 バドミントン部 シングルス
女子全国優勝 男子全国3位
- 平成20年 バドミントン部 団体女子 全国優勝
シングルス 女子全国3位
- 平成21年 バドミントン部 団体女子 全国3位
- 平成22年 バドミントン部 団体女子 全国3位
- 平成24年 バドミントン部 女子個人ダブルス 全国3位
- 平成27年 バドミントン部 女子個人ダブルス 全国2位
- 平成30年 野球部 中部日本地区選抜中学軟式野球大会
準優勝
- 令和4年 新校舎竣工

工夫している本校の取り組み

- 全校生徒で和中生の心の支えである「生徒信条」を大きな声で朗唱し、校風や伝統を大切にしながら何事も自ら進んで取り組む意欲を高めています。
- 確かな学力を付けるためにグループやペア学習を取り入れた「学び合い」の指導に努めています。
- 基礎的・基本的な内容の学習を行い、生徒一人一人に応じた指導に努めています。
- 生徒一人一人の生き方や適性を見つめさせながら、将来を見据えたキャリア教育に力を入れています。
- 学年日より、ホームページ等を充実させ、学校の教育方針や生徒の活動の様子を分かりやすく伝えています。
- コミュニティ・スクールとして、地域や小学校との連携を積極的に行っています。

① 基礎・基本の定着

学力の質の向上 個に応じた指導の充実

- 各教科で、グループ学習を取り入れながら、コミュニケーション能力を高め、学び合う集団づくりを目指しています。
- 英語では、ALTのチーム・ティーチングを一週間のうち1回、実施しています。
- 数学と英語では、週に1回チーム・ティーチングを実施しています。
- 家庭学習の充実を図るため、目標を設定して取り組んだり、定期考査に合わせて「メディア・コントロール週間」を実施したりしています。



② 生徒会活動の活性化

こころつながる和合中学校

- 生徒会では、定期的な活動として、「あいさつ運動」と奉仕活動を行っています。毎朝、執行部や委員をはじめ、たくさんの生徒が玄関に立ち、挨拶を交わし、全校生徒がさわやかな気持ちで学校生活を始められるようにしています。また、きれいで過ごしやすい環境を目指し、校舎周辺のゴミを拾ったり、校舎の清掃をしたりしています。
- 住民運動会や「WaGoだらまつり」でのボランティア等に参加し、地域との交流を深めています。
- 全校レクリエーションを行うことで、学年・男女を問わず、仲のよい学校を目指しています。全校生徒が様々な活動に楽しみながら取り組むことのできる学校で、学習や部活動に励んでいます。



③ 部活動の充実

たくましい心と体の育成 恵まれたスポーツ環境



- 生徒一人一人の特技や興味を生かして、どの部も活発に活動しています。目標を定め、顧問の先生、コーチと協力しながら一生懸命にがんばっています。苦しいときも、楽しいときも、仲間と助け合い、励まし合いながら活動しています。令和4年度は、多くの部が各種大会で上位入賞を果たし、北信越大会や県大会に出場しました。中でも、バドミントン部は、北信越大会で好成績を取め、全国大会に出場するなど大きな成果を上げました。

④ キャリア教育の推進

地域に根ざした数々の体験活動

- 総合的な学習の時間等に1年生から段階を踏んで職業調べを行ったり、地域の方から「働くことのすばらしさ、その意義」について話を聞いたりしています。
- 2年生では、地域の中の様々な事業所で「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」を行っており、地域ぐるみの活動となっています。特に、かまぼこ製造工場での体験や早朝から地域の漁師と共に漁船に乗って出かける漁業体験等は、和合中学校ならではの特色ある活動で人気があります。
- 三年間を通して、よりよい職業観や勤労観を身に付けるとともに、必要とされる能力・態度を身に付けるために、1年生では様々な職業の人から話を聞く「13歳の一步」、3年生では富山高専や富山大学の学生から話を聞く「15歳の夢」に取り組んでいます。

